



戦いのデザイン

開館時間：10:00-17:00（入館は 16:30 まで）

休館日：日・祝日、8月12日（水）～15日（土）

入館料：一般 200 円、大学生 150 円、高校生以下無料

＊大学コンソーシアム京都に加盟する大学の学生・院生は学生証の提示により無料

＊身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳または被爆者健康手帳

をお持ちの方及び付添の方1名は無料（入館の際は、手帳の提示をお願いします）

主催：京都工芸繊維大学美術工芸資料館 協力：京都・大学ミュージアム連携

2026 年 7 月 30 日（木） - 10 月 24 日（土）
July 30th, Thursday - October 24th, Saturday

京都工芸繊維大学美術工芸資料館

Museum and archives, Kyoto Institute of Technology

京都工芸繊維大学
美術工芸資料館
MUSEUM AND ARCHIVES



京都・大学ミュージアム連携
University Museum Association of Kyoto

戦いのデザイン 遊びのデザイン

わたしたちの祖先は古来、さまざまな道具を造りだし、それを使いこなしてきました。日常生活を便利にする道具はもとより、その生活をさらに豊かにする遊びのための道具や自分たちの力を誇示する道具もあります。それぞれの道具は、その機能をより良く果たすために形や構造に改良を加えてゆき、変化することにもなります。しかし、それだけではなく、道具には、いろいろな装飾がほどこされる場合も多くあります。

装飾とは、道具の機能ということを考えれば必要のないものではありませんが、装飾があることにより、プラスαの効果が生み出されることがあります。装飾によって、楽しさが増したり、場が華やかになったり、さらに、強そうに見えたりする場合があります。それは装飾の効果といって良いでしょう。しかし、それだけではなく、ときにはプラスαが期待できないような飾りもあります。

飾りをつけたがり、飾りにこだわってしまうのは、いつの時代も変わらない人の性（さが）なのかもしれません。そして、それら過去の道具の形と装飾は、現代のわれわれにとって、おもしろいデザインとして目を楽しませてくれるものになっています。

今回の展覧会では、戦いと遊びに使う道具に焦点をあてて、それがどのような道具であるのかということと、そこにどんな装飾がほどこされているのかということに着目してみたいと思います。機能を越えたデザインのおもしろさをご堪能ください。



2 ブリブリ AN.869



1 小鼓（薔薇に篠竹蒔絵鼓胴） AN.799



3 柴田是真 木地貝蒔絵印 AN.1631



4 紙立雛 AN.808



5 日ノ丸軍扇 AN.891



6 陣羽織（墨画波圖）丸 AN.1308



7 馬面 AN.1162



8 青貝葡萄模様鞍 AN.835

表面

合わせ貝 AN.1628、鉄鍔（鶴亀透彫）AN.806-4、鉄鍔（龍浮彫）AN.823-4、日ノ丸軍扇 AN.891、木地軍配団扇 AN.1142、鉄丸面 AN.1154、緋糸絨具足 AN.1444

特集展示

「ポーランド サーカス ポスター」

7月30日(木)～9月12日(土)

GYRK

交通

- ・市営地下鉄烏丸線「松ヶ崎駅」下車1番出口から徒歩約8分
- ・京都バス「高野泉町」下車徒歩約10分
- ・叡山電車「修学院駅」下車徒歩約15分

By Subways: Take Karasuma Line Subway to "Matsugasaki" Station, exit from Exit 1 and walk east for 8 minutes.

By Kyoto Bus: Get off at "Takano-Izumicho" stop. Cross the Takano River and walk west for 10 minutes.

By Eizan Railway: Get off at "Shugakuin" Station and walk west for 15 minutes.

Museum and Archives is located in front of the main entrance of KIT west campus.



お問い合わせ

〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町 京都工芸繊維大学美術工芸資料館 TEL 075-724-7924 <https://www.museum.kit.ac.jp/>